

火災予防上必要な業務に関する計画提出書

年 月 日			
伊都消防組合消防署長 様			
届出者			
住 所			
(電話)			
氏 名			
印			
防火担当者			
住 所			
(電話)			
氏 名			
印			
別添のとおり火災予防上必要な業務に関する計画書を提出します。			
指 定 催 し の 開 催 場 所			
指 定 催 し の 名 称			
開 催 期 間	自 年 月 日 至 年 月 日	開 催 時 間	開始 時 分 終了 時 分
一 日 当 た り の 人 出 予 想 人 員		露 店 等 の 数	
使 用 火 気 等	コンロ等の火を使用する器具 ガソリン等の危険物 その他 ()		
そ の 他 必 要 事 項			
受 付 欄		経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名、主たる事業所の所在地を記入すること。
- 3 印のある欄には、該当の 印にレを付けること。
- 4 印の欄は、記入しないこと。

火災予防上必要な業務に関する計画について

- 1 防火担当者その他火災予防に関する業務の実施体制の確保に関すること。
 - ・防火担当者及び火災予防上必要な業務について従事する者を定めるとともに、業務を実施する体制として業務の分担、活動の範囲その他必要に応じて内部組織の設置等について記載。
- 2 対象火気器具等の使用及び危険物の取扱いに関すること。
 - ・指定催しにおける対象火気器具等の使用や危険物の取扱いの有無や場所、態様について、催しを開催する日までに把握する方法や催し当日において、それらを確認するための方法等を記載。
- 3 対象火気器具等を使用し、又は危険物を取り扱う露店、屋台その他これらに類するもの及び客席の火災予防上安全な配置に関すること。
 - ・指定催しを主催する者があらかじめ把握した対象火気器具等や危険物と客席を接近させない等、火災予防上の安全に配慮した会場の配置計画や催し当日における会場の配置を確認するための方法等を記載。
- 4 対象火気器具等に対する消火準備に関すること。
 - ・指定催しを主催する者があらかじめ把握した対象火気器具等に対する消火器その他の消火準備の計画や催し当日における消火準備の有無を確認するための方法等を記載。
- 5 火災が発生した場合における消火活動、通報連絡及び避難誘導に関すること。
 - ・催しの会場において警備等を行う消防、警察、警備会社等の実態に応じ、催しの主催者として確保する必要がある火災時の初動体制を記載。
- 6 上記に掲げるもののほか、火災予防上必要な業務に関すること。
 - ・1 から 5 に規定するもののほか、計画に変更が生じた際の消防機関との情報共有の方法等、催しの実態に応じた火災予防上必要な業務に関する事項を記載。